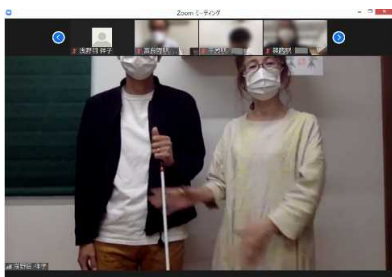


バリアフリー教室（JR北海道）実施概要

1. 開催日時：令和3年9月 9日（木） 10:00～12:00 及び 13:30～15:30
令和3年9月10日（金） 10:00～12:00 及び 13:30～15:30
令和3年9月14日（火） 10:00～12:00 及び 13:30～15:30
2. 会場：北海道旅客鉄道株式会社
（札幌市中央区北11条西15丁目）
3. 参加者：北海道旅客鉄道株式会社 社員46名
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. 共催：北海道旅客鉄道株式会社
6. 協力：NPO法人手と手、NPO法人プリズムさっぽろ
7. 後援：北海道
8. 実施概要：交通事業者向け接遇ガイドラインに基づく接遇方法、障害者差別解消法の考え方及び心のバリアフリーに関する座学、視覚障害者介助体験をオンラインで行った。



9. アンケート結果より抜粋

- 今までいろいろ考えすぎて行動できなかったことが解消された気がしました。相手を知ろうとすることが大切であり、それは声かけから始まるのだと思った。どうしてほしいか、手伝いは必要かももう少しラフに考えお声がけしてみようと思いました。
- 実際に視覚障害者の話を聞いて視覚障害者は目がみえないため、歩くのや階段を登るには時間がかかるという先入観があったが人によっては目がみえる人と変わらない速度で歩いていることを知れて自分の中の勝手なイメージを変えることができたため良かった。
- 目の不自由なお客様に景色の情報を伝える事を今までしていなかったもので、これから言っていこうと思いました。アイフォンを音声で聞いて操作しているという事を初めて知り勉強になりました。